



みつは

笠間市立友部中学校
学校だより 第9号
令和5年5月2日(火)

さわやかな季節 5月になりました。

5月2日は「立春」から数えて88日目ということで「八十八夜」となります。昔からこの日につまれたお茶を飲むと縁起がよいと言われています。農業に従事（じゅうじ）している人が多かった日本ではちょうどこのころ「田植え」の準備や「茶摘み」などの作業を行う時期にあっていたので、その目安として考えていたのです。入学・新学年になり1か月がたちました。4月の緊張が途切れる時期となり、集団生活に不安があったり友達関係がうまくいかなかったり、勉強に興味を持てなくなってしまうことも考えられます。昨日は大型連休の中日、好天にも恵まれ生徒は昼休み元気の外で遊ぶ姿が見られました。



黙働清掃

友部中 清掃のテーマ

「黙働(もくどう)」
私たちの学び舎を磨き
自分の心も磨きましょう

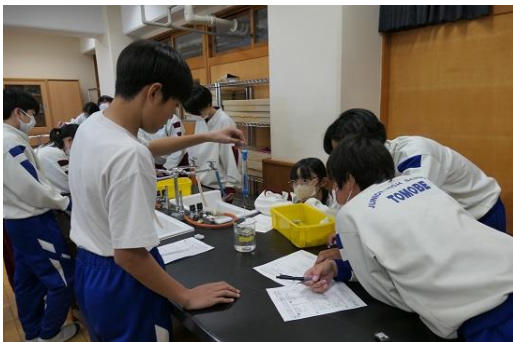
- ・清掃中は、黙って自分と向き合う時間とする。
- ・自分の担当区域を隅々まできれいにする。
- ・床は、濡れている物を踏まずに掃除して、濡れは拭く。
- ・雑巾は、濡らしたの裏の裏面を拭く。(裏面が乾いたら、裏面を拭く)
- ・雑巾は、ひきついて、裏の裏面を拭いてきれいにする。
- ・掃除は黙って行うように心がける。
- ・床は、しっかりと拭き、雑巾がけに注意する。
- ・水拭きの後は、排水溝や廊下の隅をきれいに拭く。
- ・トイレは「トイレ掃除の儀」として丁寧に掃除し、水は必ず取り除く。
- ・「トイレ掃除の儀」として丁寧に掃除し、水は必ず取り除く。
- ・「トイレ掃除の儀」として丁寧に掃除し、水は必ず取り除く。



本校の清掃のテーマは「黙働」です。市内の小学校とも協力しながら「黙働」を進めています。清掃の時間は黙々と取り組む姿は素晴らしいです。

職員室前の廊下掃除では雑巾がけは横にかけ、ふき残しがないように丁寧に行う姿も大変立派です。

3年生 理科の実験



3年生の理科の実験で浮力の学習をしておりました。実際に水の中での重さを測ることで浮力を感じることができます。「知識や気づきがあっても、実践がなければ意味がない」「学びというのはかけ算で、実践が1でもあれば何倍にも膨らむけど、ゼロだったらゼロで終わる」という言葉があります。1でもやればすごく大きくなります。1でもいいから、やればやっただけ本物の学びにつながります。知識の習得から友達との対話で気づき、そして深い学び(実践)につながります。

$$\begin{array}{r} \text{知識} \times \text{気づき} \times \text{実践} = \text{学び} \\ 40 \times 20 \times 1 = 800 \\ 40 \times 20 \times 0 = 0 \end{array}$$

実践が0になると学びは0
1あれば大きな成果となる。